



みんなで考える水郡線ツアー 第一弾

「秋の味覚と伝統文化を堪能する 水郡線ガストロノミーツアー」

の募集開始について

茨城県及び茨城県水郡線利用促進会議（県、水戸市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、大子町（会長 茨城県知事））は、水郡線利用促進のため、沿線の大学生や高校生から得たアイデアを参考に、水郡線及び沿線の地域資源を活用した非日常体験（貸切列車を活用したツアー等）を実施します。

第一弾として、10月25日に「秋の味覚と伝統文化を堪能する 水郡線ガストロノミーツアー」を実施しますので、お知らせいたします。

1 ツアー内容

昭和の旅情を感じさせる水郡線に乗って、常陸大宮市の美しい里山へ。

6年ぶりに開催される組立式農村歌舞伎舞台「西塩子の回り舞台」の見学、茨城の地元食材を活かしたフレンチ×バスク料理の特別ランチコース、秋の実りの季節にキウイフルーツの収穫体験を楽しむ、大人のための上質なガストロノミー&カルチャーツアーです。

Premium tour

秋の味覚と伝統文化を堪能する
水郡線ガストロノミーツアー






西塩子の回り舞台見学

江戸時代後期から伝わる日本最古の組立式農村歌舞伎舞台の特別桝敷席にご招待。茨城県指定有形民俗文化財でもあり、間口・奥行各20メートル、高さ7メートルの壮麗な舞台です。材木200本余と真竹300本余を使い、1ヶ月以上をかけて組み上げられた伝統の技術と舞台での公演をご覧いただけます。

レストラン「YOSHIKI FUJI」の特別コース

フランス発本格レストランガイド「ゴ・エ・ミヨ」掲載、オーナーシェフ藤良樹氏が手がける「フレンチ×バスク×茨城テロワール」の革新的な料理をコースでご堪能。地元食材の魅力を最大限に引き出した創作料理と、厳選されたワインとのマリアージュをお楽しみください。

希少品種 レッドキウイ収穫体験

常陸大宮市の豊かな自然環境で育った新鮮なキウイフルーツを自分の手で収穫。採れたてのキウイをお持ち帰りいただけます。

水郡線の車窓風景

山と川に囲まれた自然豊かな風景を眺めながら、のんびりとした鉄道の旅をお楽しみいただけます。

※西塩子の回り舞台保存会ホームページ (<https://mawari-butai.jpn.org/stage2025info>)

当日は、JR常陸大宮駅から回り舞台会場までのシャトルバスが運行されます。
本ツアーにお申し込みの方以外の方も、ぜひ水郡線に乗って観に来てください！

《高校生のアイデア活用ポイント》

- ・茨城高校から提案のあった、「地元食材を活かした豪華フルコース」を採用しています。
- ・小瀬高校では「西塩子の回り舞台」の舞台組み立てにおいてボランティア活動を行っています。

2 開催概要

開催日時：2025年10月25日（土）9:00～19:30

募集人数：10名限定（先着順）

参加費用：49,800円（税込）

（料金には以下の内容が含まれます）

- ・水郡線 水戸駅 ⇄ 常陸大宮駅 間の運賃
- ・YOSHIKI FUJI での特別ランチコース
- ・保険料
- ・キウイ収穫体験料
- ・西塩子の回り舞台 栈敷席観覧料

3 お申し込み方法

インターネットによる[専用サイト](#)からお申し込みいただけます。

申込期間：2025年9月12日（金）～2025年10月17日（金）

ツアーに関するお問い合わせ：アーストラベル水戸（担当：長沼）



4 今後について

第二弾、第三弾のツアーも現在企画中です。内容が決まり次第、こちらもお知らせいたします。
※ツアー名や内容は変更になる場合がございます。

第二弾（11月頃）

「うまい棒の聖地・太子町でのイベント参加型ツアー みんな大好き！うまい棒満喫プラン」

第三弾（12月頃）

「今回限りの早朝特別貸切列車で行く 常陸国ロングトレイルツアー」

＜お問い合わせ先＞

茨城県政策企画部交通政策課 鉄道G 中嶋・大森

電話：029-301-2606（内線2605）



「みんなで考える水郡線ツアーアイデア会議」アイデア発表会の開催について

茨城県及び茨城県水郡線利用促進会議（県、水戸市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、大子町（会長 茨城県知事））は、7月15日に水郡線沿線の大学生・高校生をメンバーとした「みんなで考える水郡線ツアーアイデア会議」を立ち上げ、水郡線及び沿線の地域資源を活用した非日常体験（貸切列車を活用したツアー等）を企画しております。

8月27日に、水郡線沿線の大学生・高校生による「アイデア発表会」を実施いたしますので、ご取材方、よろしくお願いたします。

1 目的

- ・ 観光客を中心とした新たな誘客による水郡線利用促進に向け、沿線の地域住民や高校生等と連携し、地域一丸となった継続的な取組が行える体制を構築する。
- ・ 水郡線の利用促進に向けた取組に大学生・高校生の柔軟な発想を取り入れるとともに、学生や地域住民が水郡線の維持・活性化を「自分事」としてとらえる契機とする。

2 開催概要

日時	令和7年8月27日（水）14:30～17:00
場所	那珂市中央公民館 1F 大会議室
最寄駅	上菅谷駅
内容	水郡線沿線の大学生・高校生から、ツアー企画の検討材料となるアイデアを各自発表いただきます。
テーマ	（7/15 勉強会で事前に提示したテーマの例） ① 地元工場の人気スナック「うまい棒」と連携したツアー ② 地元レストランと連携して水郡線沿線地域の食を楽しむツアー ③ 水郡線利用者向けの「常陸国ロングトレイル」を楽しむツアー

- 3 発表者（予定） ※スケジュールの都合により変更となる場合がございます。
茨城大学サークル「Linking」、茨城高等学校、水戸農業高等学校、常陸大宮高等学校、太田第一高等学校、太田西山高等学校

4 その他

発表者のアイデアも踏まえながら水郡線ツアー企画を練り上げ、10～2月にかけて水郡線ツアーを実施します。ツアー内容は決まり次第ご案内します。

<お問い合わせ先>

茨城県政策企画部交通政策課 鉄道G 中嶋・大森
電話：029-301-2606（内線2605）

(参考1)「みんなで考える水郡線ツアーアイデア会議」で実施した勉強会について

日時	令和7年7月15日(火) 13:30~15:40
場所	茨城県庁会議室(オンライン併用)
内容/講師	① 水郡線の歴史 / 大子町歴史資料調査研究員 大金祐介氏 ② 水郡線の現状と取組 / 東日本旅客鉄道株式会社水戸支社 ③ 県北地域の現状と取組 / 茨城県政策企画部県北振興局 ④ うまい棒について / 株式会社やおきん ⑤ 企画提案の進め方 / アーストラベル水戸株式会社
参加校	(一部の学校へは後日勉強会の録画アーカイブを共有) 茨城大学サークル「Linking」 茨城高等学校 水戸農業高等学校 常陸大宮高等学校 太田第一高等学校 太田西山高等学校 那珂高等学校 小瀬高等学校 大子清流高等学校 水戸第一高等学校附属中学校 文化デザイナー学院
参加自治体	水戸市 常陸太田市 ひたちなか市 常陸大宮市 那珂市 大子町
事務局	茨城県政策企画部交通政策課

※「みんなで考える水郡線ツアーアイデア会議」のメンバーは随時募集中

(参考2) 沿線高校生による水郡線利用促進に向けたこれまでの取組

JR 東日本が令和4年7月から公表を開始した「利用が少ない線区」に水郡線の一部区間が該当していることから、茨城県及び茨城県水郡線利用促進会議では、令和5年度から、地域住民が水郡線の維持・活性化を「わがこと」ととらえる機会とするため、沿線高校生にご参加いただき、水郡線の利用促進に向けた課題と解決策の検討を実施しています。

令和5年度	高校生ワークショップを開催し、沿線の高校7校に通う高校生にご参加いただき、水郡線の利用促進に向けた課題と解決策の検討を行った。 【高校生ワークショップの概要】 1 開催日：令和5年7月23日、8月23日、9月23日 2 参加校：7校 44名 ①茨城高校、②太田第一高校、③太田西山高校、④常陸大宮高校、 ⑤小瀬高校、⑥水戸農業高校、⑦大子清流高校 3 内容：水郡線の現状説明、研究テーマの決定、行政・JR職員等の助言、研究成果発表、シンポジウム発表校の選抜、修了証授与
令和6年度	・水郡線全線開通90周年記念イベントとして実施した水郡線フェス(R6.11.30~12.1)内で、高校企画コーナーを設け、前年度と同じ7校が参加し、令和5年度ワークショップの検討結果や地域課題解決に向けた各校の取り組みについて発表。 ・12.1の臨時列車内で、大子清流高校の学生が令和5年度ワークショップで検討した車内アナウンスを実施。